

# ヤングケアラー支援に係る「校内研修パッケージ」

## 研修E「事例検討」

### 1 目的

- ・具体的な事例の対応に係る検討を通して、ヤングケアラーへの支援の在り方について理解を深める。

### 2 研修対象者（例）

- ・管理職、生徒指導主事、教育相談担当者 等

### 3 資料 ※道教委Web ページで公開しています

- ・学校・教育委員会におけるヤングケアラー支援のためのガイドライン（以下、「ガイドライン」）
- ・事例検討シート（該当する校種のシート）

### 4 研修略案（個別研修の場合は、「内容」欄の記載内容を参考に研修をしてください。）

|         | 内容   | 備考                                 |
|---------|--|------------------------------------|
| 導入      | ○研修の目的の共有<br>※研修の目的を全体で確認しましょう。  | 〔1分〕<br>・「1 目的」を参照                 |
| 事例把握・協議 | ○事例把握<br>「事例検討シート」の「児童生徒の状況」「家庭の状況」「児童の困り感」を読み、事例の内容を把握しましょう。<br>○協議<br><協議のポイント><br>① 阻害されていると思われる「子どもの権利」<br>（ガイドライン3ページ参照）<br>② 支援と必要としている人、必要とされる支援<br>（ガイドライン22ページ参照）<br>③ ①、②の内容について、全体で共有 | 〔15分〕<br>※事例把握を個別で行い、協議のみ集合で行うことも可 |
| まとめ     | ○自校における今後の取組<br>※協議での意見を踏まえ、学校ができる支援、連携する関係機関を整理しましょう。<br>（ガイドライン16ページ参照）  | 〔4分〕                               |

### 5 留意事項

- ・連携する関係機関を整理する際には、複数の市町村から児童生徒が通っている場合、学校所在地の関係機関だけではなく、近隣市町村の支援機関や相談窓口も確認しましょう。
- ・協議してまとめた内容は、児童生徒と日常的に接する教職員や外部の関係機関との連携を図る担当者と共通理解を図りましょう。

### 6 アンケートや質問の入力

- ・次のURLから、研修後のアンケートに回答願います。質問がある場合も受け付けています。
- ・研修を受講した方のうち代表者1名が、研修実施後、1週間以内に入力願います。

URL <https://forms.gle/45Uk3jjSRVxxYTMs5>

